

社会福祉法人 恩賜財団

済生会松山病院

2025年度臨床研修医募集案内



少数精鋭、実践重視、
バラエティに富んだ
院外研修が魅力です



<https://www.saimatsu-jr-resident.jp/>



病院概要

所在地 愛媛県松山市山西町880番地2

開設者 社会福祉法人^{恩賜財団}済生会

院長 宮岡 弘明

診療科目 内科、循環器内科、脳神経内科、外科、
整形外科、脳神経外科、麻酔科、放射線科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、眼科、
婦人科、リハビリテーション科

病床数 199床(一般、HCU)

外来患者数(1日平均) 521人

入院患者数(1日平均) 151人

手術件数(年間) 1,256件

救急車受入(年間) 3,145台 各種データは2022年度実績

常勤医師数 52名(臨床研修医7名、専攻医4名含む)

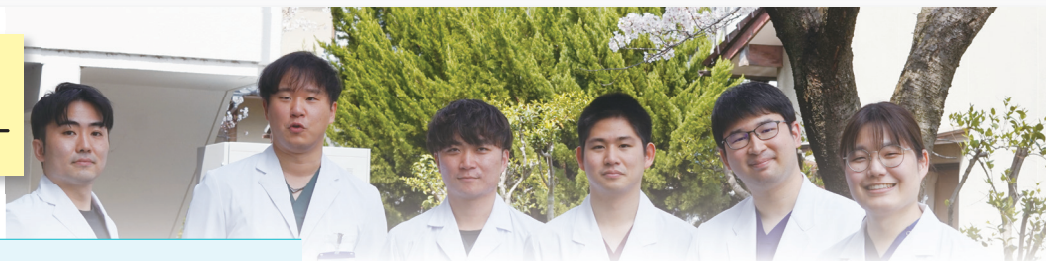
指導医数 29名

第三者評価 当院はNPO法人卒後臨床研修評価機構の認定を受けた臨床研修病院です



JCEP
Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training
卒後臨床研修評価機構認定病院

臨床研修の 理念と基本方針



臨床研修の理念

当院の理念「済生会精神に基づき地域の医療・保健・福祉の充実」の下、社会人としての規律を守り、医師として思いやりのある人格をかん養し、将来の専門性にかかわらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアを中心とした基本的診療能力を修得する。

臨床研修の基本方針

厚生労働省による初期臨床研修到達目標達成を基本とし、以下を修得する。

- (1) 医学及び医療の果たす社会的役割の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)を身に付ける。
- (2) 将来専門とする分野にかかわらず、医師としての使命の遂行に必要な基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を身に付ける。
- (3) 患者・家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、心理・社会的背景を踏まえて良好な関係を築く。
- (4) 患者へ良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮する。
- (5) 医療チームの一員としての役割を理解し、スタッフと協調しつつチーム医療の実践に努める。
- (6) 医療の質の向上のために常に自己を省察し、同僚、後輩、他の医療職と共に研鑽しながら、生涯にわたって自律的に学び続ける。

医学生のみなさんへ

プログラム責任者 村上 英広 済生会松山病院 副院長



当院の臨床研修は、プライマリ・ケアと救急医療に特に力を入れております。松山市内の大規模病院とならんで、単独で松山地区の輪番制救急を担当しており、臨床研修1年目から積極的にファーストタッチしていただくことで、救急医療を十分研修できる体制が整っています。また、各種勉強会やセミナーの開催、日本で唯一の巡回診療船「済生丸」による離島健診など、充実した研修ができるよう病院全体で取り組んでいます。NPO法人卒後臨床研修評価機構による第三者評価や、研修医からの要望を柔軟に取り入れ、常に臨床研修の質の改善、向上を目指しています。カリキュラムの自由度も高く、研修医たちは個々のスタイルでのびのびと研修をしています。是非、実際に実習や見学に来て、研修医の姿をご自分の目で確かめてみてください。

当院研修の特色

少数精鋭

豊富な症例

実践主義

院外研修も充実

屋根瓦研修



屋根瓦研修(2年目が1年目を指導)



実践主義(研修医が積極的に救急ファーストタッチ)



救急日(救急車3台同時対応)

教育環境



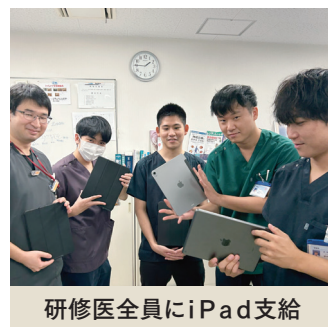
休憩室



研修医医局



当直室(男女別)



研修医全員にiPad支給

研修医専用医局、休憩室(シャワー室付き)、当直室(男女別・シャワー室付き)、院内Wi-Fi環境完備、研修医全員にiPad支給、各種文献検索データベース利用可
各種シミュレーター(心肺蘇生、気管挿管、中心静脈カテーテル挿入、腰椎・硬膜外穿刺、皮膚縫合 他)あり



Curriculum

済生会松山病院 臨床研修プログラム

研修体制

指導は各診療科の指導医（臨床経験7年以上で、厚労省の開催指針に則った指導医養成講習会等を受講した常勤医師）とのマンツーマン方式です。上級医（臨床経験2年以上で指導医資格を有していない医師）と一緒に指導に加わる場合もあります。

研修カリキュラム

当院の各診療科のほか、豊富な連携病院の中から研修先を選択できます。1年目、2年目あわせて46週の自由選択期間を設けており、研修医一人ひとりのニーズに応えるオーダーメイドのプログラムです。研修を進めていく中で将来の志望科が変わった場合など、内容を変更することも可能です。



必修	当院	オリエンテーション	2週(4月の第1～2週)
		内科	24週
		内科	16週
		循環器内科	8週
		救急	12週
		麻酔科	4週
		脳神経外科	4週
		整形外科	4週
		外科	4週



必修	連携病院	地域医療	4週
		精神科	4週
		小児科	4週
		産婦人科	4週
自由選択	当院および連携病院	甲状腺内科	46週(1年目10週、2年目36週)
		がん医療	院内のほかに連携病院から自由に選択が可能
		救急医療	
		その他	
必修	当院および連携病院	一般外来	4週以上(並行研修)

教育

入職時オリエンテーション

シミュレーター研修 (CVC挿入、腰椎穿刺、気管挿管、縫合、BLSなど)



検査室研修 (採血、血算・生化学、心電図、超音波検査など)



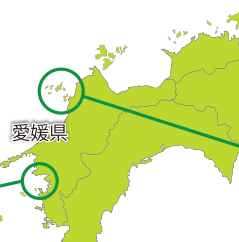
各種カンファレンス

CPC (臨床病理カンファレンス)



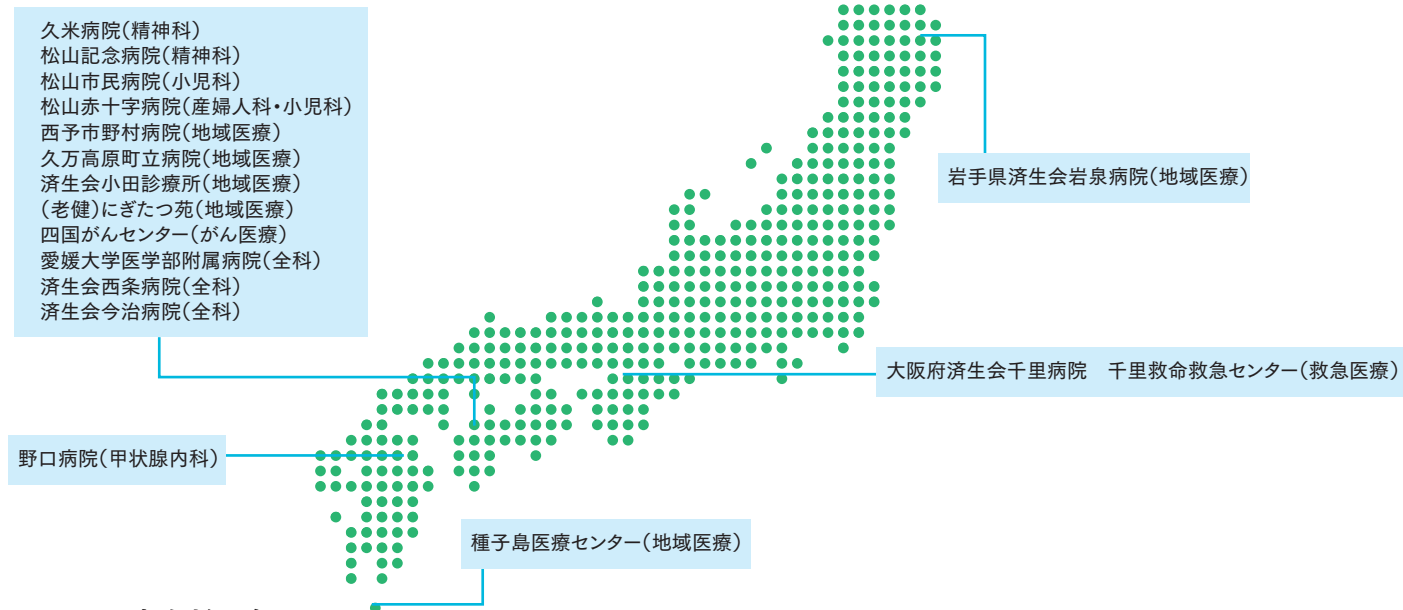
巡回診療船「済生丸」

日本で唯一の巡回診療船「済生丸」による離島検診がプログラムに組み込まれています。



連携病院(協力病院・協力施設)

数多くのバラエティに富んだ連携病院の中から、希望する院外研修先を選ぶ自由度の高いプログラムです。



ローテート事例紹介

脳神経内科 志望 Aさんの場合

- ・内科系志望だが1年目に回る救急外科系診療科で幅広く救急対応を学びたい。
- ・2年目は将来専門としたい脳神経内科を中心に、内科専門研修プログラムを意識しながら症例を経験したい。

		当 院							
1年目		内科	循環器内科	内科	脳神経内科(自由選択)	外科	救急(麻酔)	救急(整形)	救急(脳外)
2年目	当 院	連携病院						当 院	
	脳神経内科	甲状腺内科	循環器(大学)	神経内科(大学)	地域医療	精神科	小児科	産婦人科	脳外
							内科	放射線	脳神経内科

外科 志望 Bさんの場合

- ・将来は外科を専門としたいので、1年目は基本的な手技の習得をじっくりやりたい。
- ・2年目は将来の専門を意識しながらも、都市部の三次救急を経験し視野を広げたい。

		当 院							
1年目		外科	救急(麻酔)	救急(整形)	救急(脳外)	外科(自由選択)	内科	循環器内科	内科
2年目	当 院	連携病院						当 院	
	放射線	千里救命救急センター(救急医療)	地域医療	精神科	小児科	産婦人科	泌尿科	麻酔科	外科

院外研修紹介

大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター(自由選択)

全国から集まって来る研修医と切磋琢磨しながら、都市部の三次救急を3か月間集中して経験できます。ドクターカーにも志願して乗ることができました!



鹿児島県 種子島医療センター(地域医療)

愛媛とは違った気候、風土の中で、地域医療の貴重な経験ができました。休日には種子島宇宙センター、サーフィン、カヌー、釣り、屋久島トレッキングなどレジャーも満喫しました!





セミナー・勉強会

山中克郎先生に学ぶ in 済生会松山病院

総合診療医 山中克郎先生をお招きして、院内で年1回勉強会を開催しています。教育カンファレンス・教育回診と教育講演の二部構成です。教育カンファレンス・教育回診では、当院入院中の患者さんの症例を山中先生のご指導で、症状や病態、これまで行ってきた治療、検査などをもとに鑑別診断を挙げ、その後、治療についてのアドバイスや疑問点などの質問にも答えて頂きます。また、カンファレンス中に入院中の患者さんを実際に回診し、診察手法などを間近でご指導頂きます。教育講演は毎回テーマを決めて問診や疾患ごとの診察方法など、診察実演を交えて講演をして頂きます。教育講演は医学生も参加できます。

山中克郎 先生



教育カンファレンス



教育回診



講演&診察実演



愛媛済生会病院研修医育成セミナー

研修医の育成を目的に年2回、愛媛県内の済生会病院が持ち回りで開催しています。研修医の症例提示による臨床推論と、全国的に研修医教育で著名な医師による講演会の二部構成で、医学生も参加できます。



第12回 林 寛之 先生



第22回(Web開催) 志賀 隆 先生



第24回 岡 秀昭 先生

	開催日	講 師		開催日	講 師
第1回	2010.8.7	南郷 栄秀 先生	第15回	2017.8.5	吉田 真徳 先生
第2回	2011.3.5	藤田 次郎 先生			年森 慎一 先生
第3回	2011.8.6	佐藤 格夫 先生	第16回	2018.3.10	須藤 博 先生
第4回	2012.3.24	山中 克郎 先生	第17回	2018.7.28	台風により講演キャンセル
第5回	2012.7.28	徳田 安春 先生	第18回	2019.3.9	仲田 和正 先生
第6回	2013.3.23	田中 和豊 先生	第19回	2019.7.27	平島 修 先生
第7回	2013.8.3	鈴木 富雄 先生	第20回	2020.3.14	新型コロナのため中止
第8回	2014.3.22	岩田 充永 先生	第21回	2020.7.4	新型コロナのため中止
第9回	2014.8.9	今 明秀 先生	第22回	2021.7.3	志賀 隆 先生
第10回	2015.2.28	阿部 智一 先生	第23回	2022.2.5	片岡 仁美 先生
第11回	2015.8.1	北野 夕佳 先生	第24回	2022.7.2	岡 秀昭 先生
第12回	2016.3.19	林 寛之 先生	第25回	2023.2.18	澤野 宏隆 先生
第13回	2016.8.6	岡田 定 先生	第26回	2023.7.1	増井 伸高 先生
第14回	2017.3.18	矢野 晴美 先生			

研修医からのメッセージ

実際のローテーション表（2年目の自由選択は未定）

1年目	当 院								
	オリエンテ	内科	循環器内科	救急(脳外)	救急(整形)	救急(麻酔)	外科	麻酔(選択)	未定(選択)
2年目	当 院	連携病院			当 院 または 連携病院				当 院
	未定(選択)	産婦人科	地域医療	小児科	精神科	未定(選択)			

1年目研修医

大政 洸星

愛媛県出身、愛媛大学卒
…将来は 麻酔科 志望…



message

当院の特徴は、オン/オフがはっきりしていること、単独で輪番制救急を担当しているので、救急対応をしっかりできること、給料が比較的良いこと（人数に限りがありますが奨学金もあります）、少人数での研修を行えることです。これらの点に魅力を感じるなら、済生会松山病院はいい選択肢かもしれません。百聞は一見に如かずといいます。興味のある方はぜひ見学に来てみてください。将来どの科に行きたいとしても、臨床研修の2年間をこの病院で過ごすことは無駄にはならないはずです。少しでも興味が湧いたらぜひ見学を！

2年目研修医

古殿 一樹

岡山県出身、愛媛大学卒
…将来は 救急科 志望…



実際のローテーション表

		当 院									
1年目	オリエンテ	内科	循環器内科	内科	外科	救急(麻酔)	救急(整形)	救急(脳外)	循環器(選択)	脳神経内(選択)	
		当 院	連携病院	当 院	連携病院	当 院				当 院	
2年目	皮膚科(選択)	麻酔科(選択)	救命救急(選択)	放射線(選択)	産婦人科	地域医療	小児科	精神科	放射線(選択)	未定(選択)	形成外科(選択)

message

当院の魅力はオンオフのメリハリが効いた業務体制と、8日に1回の救急日に研修医全員でファーストタッチにあたるため、内科系・外科系問わず初期対応を徹底的に学べるところです。救急日以外はほぼ定時に帰宅し、自分の時間を過ごすことができます。研修医医局や当直室など、研修医のための設備が充実しているところも長所で、医局では研修医同士で積極的に意見交換し研鑽を積んでいます。また、種子島での地域医療や大阪での三次救急など、研修の選択肢が幅広いこともポイントです。

処遇

雇用形態	常勤
給与	1年目 月額39万円 + 諸手当 2年目 月額40万円 + 諸手当
諸手当	時間外手当、救急当直手当、住宅手当、通勤手当 他
賞与	1年目 年額40万円 2年目 年額50万円(2022年度実績より)
年間総支給額	約700万円
宿舎	宿舎はありませんが、規程により住宅手当で最大57,000円/月まで補助します
勤務時間	月～金 8:30～17:00 土 8:30～12:30 (日・祝日・第2,4,5土曜日休業)
宿日直	あり 月4回程度(うち深夜帯勤務は月2回まで) ※8日毎の輪番制救急日に救急研修を目的に指導医・上級医とペアで救急宿日直勤務を行う
時間外・休日労働	あり 想定上限時間 年間約960時間(2022年度実績795時間)
休暇	年次有給休暇 1年目10日、2年目11日 夏休(3日)、盆休、年末年始、特別(慶弔)休暇 他
保険適用	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師A②(C)会員(個人負担なし)
福利厚生	ユニフォーム貸与、院内保育所あり
学会参加	可 発表があれば回数無制限で参加費・旅費 支給
その他	自己研鑽のための学会参加、資格取得などの参加費・旅費 年2回まで支給 院外研修(地域医療、選択科)のための往復旅費、宿舎代 全額支給 ICLS講習会 全員受講(受講料、テキスト代、交通費は全額病院負担) 研修医全員にiPad支給 文献検索(医中誌、メディカルオンライン、Up To Date等) あり

募集要項

対象	2024年度医師国家試験合格予定者
研修期間	2025年4月1日より2年間
募集定員	6名(予定) ※基幹型として募集する人数
応募期間	7～8月頃 ※ ※詳細は5月頃に当院ホームページで発表します
選考日	8～9月頃 ※
選考会場	WEB面接
選考方法	書類審査、小論文、面接試験
応募書類	1)履歴書(写真貼付) 2)卒業(見込み)証明書 3)成績証明書 4)臨床研修申込書(指定様式をホームページからダウンロード)
送付先	〒791-8026 愛媛県松山市山西町880-2 済生会松山病院 臨床研修センター事務局 宛

病院見学 随時受け付けしています

病院見学を随時受け付けしています。学年は問いません。現役研修医の姿を間近で見てください。
見学ご希望の方は、当院初期研修医サイトの病院見学申し込みフォームよりお申し込みください。
Webでの個別相談にも対応いたしますので、お気軽にお申し出ください。

病院見学申し込み
お問い合わせ
資料請求 など

済生会松山病院 臨床研修センター事務局 北川、長谷川

E-mail : rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp

TEL : 089-951-6111(代)

[初期研修医サイト] <https://www.saimatsu-jr-resident.jp/>



SNSで当院研修の様子を随時発信しています！
ぜひCheckしてみてください

